

いのちの文化論

| | | | |
|--------------|----------------------|-----|------|
| 責任者・コーディネーター | 人間科学科（文学分野） 平林 香織 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 人間科学科（文学分野） | | |
| 担当教員 | 平林 香織 教授 | | |
| 対象学年 | 第1学年 | 期間 | 後期 |
| 区分 | 講義 | 時間数 | 21時間 |

■ 学習方針（講義概要等）

『万葉集』を紐解くと「いのち」という言葉が、相聞歌において多く使われていることに気づく。相聞歌とは、男女・親子・兄弟など、愛情をベースにした人間関係を持つ二人が詠み合う歌である。すなわち、「いのち」とは、個体としての人間の生命が、単体ではなく、他者との関係性の中で存在していく上で生まれてきたことばだといえる。わたしたちの幸せも他者とのいのちのつながりのなかで形成される。日本人が、幸せに生きるためにどのような文化を形成してきたかを知ることによって「いのち」について考えていく。

■ 一般目標（GIO）

「命」「生きる」「身」「心」「顔」といったことばの歴史的背景には、日本人の生命観が凝縮されていることを学び、日本の伝統文化における長寿、健康、幸福、平和への祈りの系譜への理解を深める。また、日本文学や日本文化の中に表現されてきたさまざまな生と死の表象を理解し、時宜に応じた文化的活動の中で人々がどのようにしていのちを守り育ててきたかを知る。「いのち」をめぐる先人の知恵に学び、未来に向かってその思いを継承する道筋を見据える。

■ 到達目標（SBO）

1. 医療の担い手として豊かで、確かな「いのち」観形成に向けて努力する態度を身につける。
2. それぞれの作品の背後にある文化としての「いのち」観を理解し、それについて自分の意見を持つ。
3. 現代の医療の問題や文明の問題とも関連づけながら作品を読み、医療人としての使命感を育てる。
4. 人文的・社会的な幅広い問題意識を持つ。
5. 読書の習慣を身につける。
6. 読解力・文章表現力を身につける。
7. 口頭での発表力、表現力を身につける。

■ 講義日程 (クラス 1・3 学部合同)

【(矢) 東 2-D 講義室】

| クラス | 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 |
|-----|-------|----|----|--------|------|---------------------|
| C1 | 9/13 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 古代神話における医神としての大国主命 |
| C1 | 9/20 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 龍神に仕える織姫の祈りと折り紙文化 |
| C1 | 9/27 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | ハンセン氏病のための施薬院と湯治文化 |
| C1 | 10/18 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 稻荷信仰・庚申信仰における祈りのかたち |
| C1 | 10/25 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 信太妻(葛葉)伝説における狐と母性 |
| C1 | 11/1 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | マラリアによる清盛の熱死と鎮魂のかたち |
| C1 | 11/8 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 複式夢幻能におけるいのちの再生 |
| C1 | 11/15 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 子どもたちの遊び歌にみる祈りのかたち |
| C1 | 11/22 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 病による容貌の変化をめぐる顔文化論 |
| C1 | 11/29 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 江戸の赤本における除魔・除難の文化 |
| C1 | 12/6 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 浦島太郎伝説と補陀落渡海 |
| C1 | 12/13 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 「おんぶ」にみるいのちのつながり |
| C1 | 12/20 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | 茶の湯文化にみる日本的心性と養生学 |
| C1 | 1/10 | 木 | 2 | 文学分野 | 平林教授 | いのちの表象としてのサクラの文化論 |

■ 講義日程 (クラス 2・3 学部合同)

【(矢) 東 2-D 講義室】

| クラス | 月日 | 曜日 | 時限 | 講座(学科) | 担当教員 | 講義内容 |
|-----|-------|----|----|--------|------|---------------------|
| C2 | 9/7 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 古代神話における医神としての大国主命 |
| C2 | 9/14 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 龍神に仕える織姫の祈りと折り紙文化 |
| C2 | 9/21 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | ハンセン氏病のための施薬院と湯治文化 |
| C2 | 9/28 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 稻荷信仰・庚申信仰における祈りのかたち |
| C2 | 10/19 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 信太妻(葛葉)伝説における狐と母性 |
| C2 | 10/26 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | マラリアによる清盛の熱死と鎮魂のかたち |
| C2 | 11/2 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 複式夢幻能におけるいのちの再生 |
| C2 | 11/9 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 子どもたちの遊び歌にみる祈りのかたち |
| C2 | 11/16 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 病による容貌の変化をめぐる顔文化論 |
| C2 | 11/30 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 江戸の赤本における除魔・除難の文化 |
| C2 | 12/7 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 浦島太郎伝説と補陀落渡海 |
| C2 | 12/14 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 「おんぶ」にみるいのちのつながり |
| C2 | 12/21 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | 茶の湯文化にみる日本の心性と養生学 |
| C2 | 1/11 | 金 | 1 | 文学分野 | 平林教授 | いのちの表象としてのサクラの文化論 |

■ 教科書・参考書

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|----------------------|-------------|--------|------|
| 教 | 医療人のための文学 (古典文学編) | 平林 香織 | 川口印刷 | 2012 |
| 推 | 病が語る日本史 | 酒井 シヅ | 講談社 | 2008 |
| 推 | 疫病と世界史 上・下 | ウィリアム・マクニール | 中央公論新社 | 2007 |

■ 成績評価方法

授業時の小テスト 40%、定期試験 60%

■ 特記事項・その他

1. 講義は医学部、歯学部、薬学部の合同クラスで行う。
2. 学生を2グループに分け、クラス1(C1)は木曜日の2時限目に、クラス2(C2)は金曜日の1時限目に講義を行う。

■ 授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|----------------------------------|----|--------------|
| 講義 | ノート型 PC (Panasonic) | 1 | 資料作成、講義プレゼン用 |
| 講義 | 書画カメラ・DVD プレーヤーセット (エルモ、東芝、他) | 1 | 講義資料の提示 |